

# 三好市立山城小学校

## 1 学校の概要

- ①児童数 74名
- ②教育目標（めざす児童像）
  - ・考える子ども
  - ・助け合う子ども
  - ・きたえる子ども
- ③環境目標・テーマ



やるぞ みんなで まもるぞ ふるさと 省エネ・リサイクル大作戦

## 2 行動方針

- ①地域とともにゴミの分別収集を行い、排出ゴミを減らします。
- ②照明や電気のスイッチをこまめに切ります。
- ③手洗い・歯みがきの水を節約します。
- ④環境について学習します。
- ⑤自然を守ります。



## 3 行動

### ① ゴミの分別・減量



紙類は5種類に分別



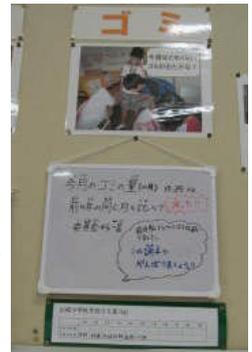
2週間に1回ゴミを計量

### ② 節電



昨年度との比較を掲示→

掲示による呼びかけ



必要でない時はこまめに消灯

### ③ 節水



清掃の時は、水をくんだバケツを清掃場所へ持って行き、ぞうきんがけ

電気や水の使用量の記録も掲示

#### ④ 環境についての学習



汚水処理出前授業



清掃センター見学



リサイクルプラザ見学

#### ⑤ リサイクル・自然を守る



井川中学校の取り組みに賛同し、プルタブ、ペットボトルのキャップを収集  
プルタブ 800kg で車いす 1 台 キャップ 800 個でワクチン 1 人分に交換可能



家庭や地域の協力でアルミ缶を収集  
還元金で歩数計，集金袋，鉛筆削りなど，  
児童が学校生活で使用するものを購入



クリーンタイムで学校付近の  
除草や清掃を行う

#### 4 具体的効果

- ◆ 使用したコピー用紙や雑紙などをリサイクルに回そうという意識が高まっている。
- ◆ 歯みがき（歯磨き剤不使用）や手洗いの際は水を止めるようになった。また，清掃の時は，水をくんだバケツを清掃場所に持って行き，ぞうきんがけをすることが習慣化している。
- ◆ 水道・電気の使用量，可燃ゴミやプルタブ・ペットボトルのキャップの重さを記録・掲示し，前年度と比較することによって，児童の環境への意識が高まってきた。
- ◆ 学校での取り組みが家庭や地域に広がり，アルミ缶やペットボトルのキャップをリサイクルすることへの協力が得られている。

#### 5 今後の課題

- ◆ 児童たちが自らアイデアを出し合うなど，児童が主体となって活動できるようにし，節電・節水やリサイクル等についての具体的な方法をさらに身につけさせる。
- ◆ 地域との連携をさらに深め，地域ぐるみで環境美化活動に取り組む。